

まち・ひと・しごと創生に関する市民懇談会を開催します ～「市民一人ひとりが役割を持つ 開かれたまち」の実現に向けて～

市は、地域の現状と将来の展望を掲示する「釜石の実像（釜石市人口ビジョン）」と、これを踏まえて、今後5カ年の目標や基本的な方向性、具体的な施策をまとめる「釜石市オープンシティ戦略（釜石市総合戦略）」の初版を10月末に策定いたしました。

平成28年3月の最終版の策定に向けて、急速に進展する人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって市民一人ひとりが役割と品格をもち、いきいきと暮していける持続可能なまちづくりについて、市民の皆様と共に考え、取り組んでいくため、市民懇談会を開催します。

皆様のご参加を心よりお待ちしております。

開催日時

平成27年12月19日（土）13時～

開催場所

イオンタウン釜石 2階 イベントスペース（釜石市港町2-1-1）

内容

釜石の実像と釜石市オープンシティ戦略の概要説明、意見交換

対象

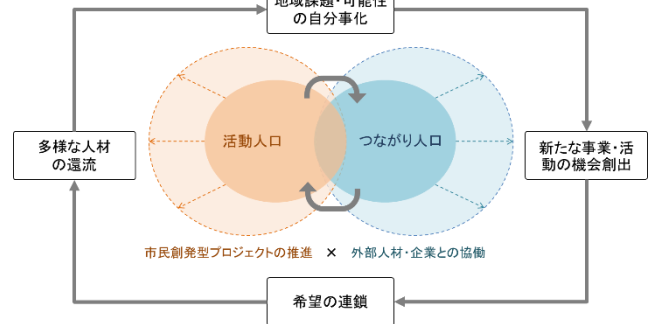
どなたでも参加できます。※申込みは不要です。

■ 釜石市オープンシティ戦略の概要

オープンシティ釜石

～市民一人ひとりが役割を持つ もっとも開かれたまち～

- 当市の歴史が育んだ文化的土壌や社会的なつながりを最大限生かしながら、地域内外の交流を通じて、多様な人材が還流し、地域の課題と可能性が自分事化され、新たな事業機会や市民活動が生み出されることによって、希望が連鎖していく、そうしたサイクルが自立的に回っている状態を地域のありたい姿として掲げています。
- 「活動人口」と「つながり人口」を戦略の柱に据え、このまちに生きることを自ら選択し、小さな挑戦を生み育て、それぞれの役割を全うする市民一人ひとり（＝活動人口）が生き生きと暮らすことのできるまちづくりを実現し、必ずしも将来的な定住に捉われることなく、釜石の暮らしや産業、まちづくりに多様な関わりを有するすべての人々（＝つながり人口）が、相互に補完し合い、住民票上の人口以上に、地域に活力が生み出され、市民一人ひとりが役割と品格を持ち、地域の誇りとともに生き生きと暮らす姿を目指します。
- 戦略では、5つの戦略コンセプトを掲げ、それらに基づく施策を位置付けています。（右図）



人材を還流させる「まちの人事部」機能の構築

- 成長企業の右腕人材誘致
- 中長期インターンシップの促進
- 釜石アンバサダーのプラットフォーム構築
- 複数企業による人材育成プログラム提供

多様なビジネス
が生まれる土壌づくり

- 起業支援プラットフォームの構築
- 空き家/遊休不動産の利活用
- 企業間連携/研究機関との連携/多様なエネルギーの活用推進
- 製造業や流通業を中心とした産業集積/観光地域づくり

自然な出会いの創出と社会で
子どもを産み育てる環境整備

- 広域連携による自然な出会いの場の創出
- 保育施設の第二子以降保育料無料化/待機児童ゼロの実現
- WLBを経営戦略として捉え、推進する企業の支援
- ひとり親家庭への包括的支援

自ら学び、選択する人材の育成
と市民による「らしさ」の創出

- 高校生に対する地域資源を生かしたキャリア構築支援
- 社会人の学びなおしプログラムの提供
- 釜石〇会議を通じた市民創発型まちづくりの実現
- 市民の手によるラグビーワールドカップの実現

世代を超えて、お互い支え合
える地域づくり

- 地域の世話焼き人の発掘と育成プログラムの実施
- 認知症サポーターの育成/社会的孤立者等の社会復帰への支援
- 復興公営住宅の自治会設立及び地域との融合支援
- 地域防災の推進

問い合わせ先



釜石市
KAMAISHI CITY

三陸の大地に光輝き
希望と笑顔があふれるまち

釜石市 総合政策課 まち・ひと・しごと創生室
TEL：0193-22-2111(内線132)